

**平成 27 年度
施策評価の結果
【IV 教育分野】**

江 南 市

2 シートの見方

江南市戦略計画に基づく成果体系における分野名、柱名を記載しています。

施策の名称、担当部・課名

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野: I 生活環境、産業分野】

【担う柱: 2 消防・救急体制の充実】

施策名	消防体制の充実(総務予防課)	担当部・課	消防本部 総務予防課
-----	----------------	-------	---------------

1 施策概要

目指す目的・成果	消防・救急体制が充実している
----------	----------------

達成率の計算方法
【目標値が上昇していく指標】
実績値 ÷ 目標値 × 100%
【目標値が減少していく指標】

2 投入コスト

(単位:万円)

施策の投入コストをフルコスト(事業費、減価償却費、公債費、人件費)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
108,015	3,812	2,569	47,126	161,522

3 成果の状況

☀️: 90%以上達成した 🌤️: 70%以上達成した 📈: 達成していない

成果の状況について平成27年度の目標値、実績値、達成状況、達成率

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況(達成率)
消防団員(水防団員)の充足率 *	%	100 (H18)	100	99.5	☀️ (99.5%)
消防団員の充足率 *	%	82.2 (H18)	85.7	84.1	☀️ (98.1%)
消防士有資格者数 *	人	13 (H18)	22	25	☀️ (113.6%)
消防士運用者数 *	人	16 (H22)	19	18	☀️ (94.7%)

4 今後の施策展開の方針

施策の方針について成果の方向性、投入資源の方向性、施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
↑	↑	→		消防団員の充足率100%を目指し、消防団加入促進PR活動を実施し、消防団に対する地域の住民の理解が一層深まるよう努めていく。 消防車両にあっては、更新計画に基づき計画的に整備を図っていく。	★	

評価実施年度(平成28年度)から次年度(平成29年度)に向けての成果と投入資源の方向性を矢印で表しています。
【成果の方向性】
施策の成果を増大させる ↑
施策の成果を現状維持する →
施策の成果を縮小する ↓
【投入資源の方向性】
投入資源を増大させる ↑
投入資源を現状維持する →
投入資源を縮小する ↓

今後、重点化する施策・改革改善が必要な施策には、★マークを表示しています。

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:Ⅳ 教育分野】

【担う柱:1 地域に開かれた快適で安全な学校づくり】

施策名	学校教育環境の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	-----------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	児童・生徒が心身共に健康な状態で、適切な教育を受けている
----------	------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
380,871	1,164	2,306	16,889	401,230

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校が好き、授業が楽しいと感じている児童・生徒の割合 *	%	85 (H18)	96.0	84.4	 (87.9%)
特別支援学級等支援職員配置人数 *	人	8 (H19)	16	17	 (106.3%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→		<p>補助教員の配置については、各学校の学級数により、適正な職員配置を図っていく必要がある。</p> <p>教員一人ひとりの授業力向上を図るため、教師力向上セミナー等を利用し、指導助言を行う必要がある。</p> <p>特別支援学級等支援職員や養護教諭の配置については、学校の実情を調査しながら、適正な配置を図っていく必要がある。</p>		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	主要施策	投入コスト(千円)					評価結果					今後の方向性					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	
1	安全・衛生事業		12,431	65	85	1,301	13,882	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
2	健康診断事業		62,279	59	426	1,183	63,947	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	知能検査事業		1,763	6	12	118	1,899	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	養護教諭配置事業		9,726	3	67	59	9,855	有り	↑	B	A	A	継続	→	→		
5	院内学級事業		452	3	3	59	517	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
6	特別支援学級交流推進事業		165	9	1	177	352	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
7	特別支援学級等支援職員配置事業		16,953	15	116	296	17,380	有り	↑	A	A	A	継続	→	→		
8	学校補助教員配置事業		36,704	47	251	946	37,948	有り	↑	A	A	A	継続	→	→		
9	英語指導助手(ALT)配置事業		18,132	21	124	414	18,691	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
10	図書館司書配置事業		7,424	9	33	177	7,643	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
11	研究指定校調査研究事業		1,146	30	5	591	1,772	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
12	中学生海外研修派遣事業		3,413	30	18	603	4,064	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
13	就学指導事業		1,444	442	10	2,900	4,796	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
14	就学援助事業	■	63,148	148	420	2,980	66,696	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
15	私学授業料等支援事業	■	136,035	178	669	3,614	140,496	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
16	幼稚園補助事業		665	30	5	591	1,291	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
17	体育・文化活動推進事業		6,615	30	45	591	7,281	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
18	愛知県高等学校定時制教育振興会関係事業		10	30	0	112	152	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
19	尾北学校保健会関係事業		266	3	2	59	330	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
20	学級満足度調査事業	■	2,100	6	14	118	2,238	有り	→	A	A	A	継続	→	→		

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:Ⅳ 教育分野】

【担う柱:1 地域に開かれた快適で安全な学校づくり】

施策名	地域連携の推進	担当部・課	教育部 教育課
-----	---------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの社会性、人間性がはぐくまれている
----------	-------------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
9,257	101	62	2,035	11,455

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
地域の人にあいさつする児童・生徒の割合 *	%	80.2 (H18)	96.0	84.2	 (87.7%)
職場体験学習生徒受け入れ延べ事業所数 *	事業所	273 (H18)	340	310	 (91.2%)
地域の行事に積極的に参加している児童・生徒の割合 *	%	69.5 (H18)	93.0	77.9	 (83.8%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
↑	↑	→		学校・家庭・地域との連携を密にし、学校教育の推進を図る。 ハローワーク・商工会議所等関係機関とさらに連携を密にして、受け入れ事業所の拡大を図る。 学校評議員の意見を広く求め、さらに開かれた学校づくりを推進する。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業		主要 施策	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	部活動支援事業		2,891	44	20	894	3,849	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
2	はないっぱい運動事業		1,191	3	8	59	1,261	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
3	生徒指導推進事業		785	9	5	177	976	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	生徒進路指導事業		1,585	9	11	177	1,782	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	総合学習推進事業		2,260	3	15	59	2,337	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
6	学校評議員事業		234	3	2	59	298	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
7	コミュニティ・スクール事業		311	30	1	610	952	有り	→	B	A	A	継続	↑	↑		

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:1 地域に開かれた快適で安全な学校づくり】

施策名	学校給食の提供	担当部・課	教育部 教育課
-----	---------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	バランスのとれた給食や食育の実施により、子どもたちが正しい食習慣を身につけ健康に育っている
----------	---

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
594,173	28,787	1,221	141,744	765,925

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合【小学校】*	%	98.3 (H18)	99.2	89.4	(90.1%)
学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合【中学校】*	%	95.7 (H18)	99.2	79.4	(80.0%)
登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合【小学校】*	%	92.7 (H18)	100.0	88.8	(88.8%)
登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合【中学校】*	%	86.2 (H18)	98.4	82.8	(84.1%)
学校給食における地場産物の割合 *	%	20 (H18)	41.0	35.7	(87.1%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→	→	校長・教諭・PTAの各代表及び栄養教諭・学校職員で、より安価で良質、かつ安全な食材を選定し、栄養教諭・学校栄養職員の献立素案を基に、全小中学校の給食担当教諭と協議する。 望ましい食生活について、効果的・効率的に児童・生徒に指導し、PTAの試食会等を通して偏食による肥満や、生活習慣病について講義する。	★	

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	主要施策	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性						
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	
1	施設管理事業		29,041	21,301	199	2,948	53,489	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
2	給食設備整備事業	■	34,776	36	238	858	35,908	有り	↑	B	A	B	継続	→	→		
3	給食調理事業		75,360	7,051	516	130,096	213,023	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	給食調理・ポイラー業務委託事業		0	36	0	858	894	有り	→	B	B	C	継続	→	→		
5	給食用物資購入事業		417,922	200	14	3,556	421,692	有り	→	B	A	A	継続	→	→	●	
6	給食配送回収事業		29,617	25	203	521	30,366	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
7	給食企画事業		4,482	36	31	865	5,414	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
8	学校給食費等口座振替事業		2,924	80	20	1,581	4,605	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
9	食育事業		51	22	0	461	534	有り	↑	B	A	A	継続	→	→		

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:Ⅳ 教育分野】

【担う柱:1 地域に開かれた快適で安全な学校づくり】

施策名	学校の管理、運営の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	-------------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	教育を受ける環境が整備され、快適で安全な状態で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる
----------	---

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
685,060	444,251	24,748	19,544	1,173,603

3 成果の状況




:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校施設や設備が整備され、快適で安全な教育環境の中で、児童・生徒が学習していると思う市民の割合 *	%	28.3 (H18)	49.7	—	—
学校施設の耐震化率 *	%	61.8 (H18)	100.0	100.0	 (100.0%)

4 今後の施策展開の方針

成果の 方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革 改善
	事業費	人員	地域 資源			
↑	↑	→		平成29年度は小学校の教育用コンピュータの更新や、校務用コンピュータの一部更新があるため、各学校と連携を図りながら整備計画を立て、各種備品の整備や情報環境に対応していく必要がある。 学校施設整備として、余裕教室の有効利用を検討する。 国の交付金等の動向に注視しつつ、校舎の改造等を計画的に実施する。	★	

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業		主要 施策	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	臨時職員配置事業		44,858	48,022	307	1,813	95,000	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
2	教材整備事業	■	163,908	102,522	1,094	3,961	271,485	有り	↑	B	A	A	継続	↑	↑	●	
3	学校管理運営事業		146,652	100,846	991	4,332	252,821	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	学校教育推進事業	■	15,000	8,004	103	562	23,669	有り	→	A	A	A	廃止・ 中止	→	→		
5	教職員研修事業		3,953	3,201	27	172	7,353	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
6	校長会・教頭会事業		25	16,007	0	1,124	17,156	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
7	指導主事配置事業		10,360	16,007	71	1,126	27,564	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
8	教職員人事異動事業		37	4,802	0	337	5,176	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
9	学校施設管理事業		163,284	106,423	13,586	4,533	287,826	有り	↑	B	A	A	継続	→	→		
10	学校用地事業		14,033	3,201	8,270	129	25,633	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
11	学校施設整備事業		10,878	1,601	74	59	12,612	有り	→	B	A	A	継続	→	↓		
12	学校施設改造事業	■	112,072	33,615	225	1,396	147,308	有り	→	B	A	A	休止	→	→		

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:2 将来にわたって活躍できる人づくり】

施策名	良好な学習環境の構築	担当部・課	教育部 教育課
-----	------------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	地域社会が教育に関心を持ち、望む教育を受ける環境が整っている
----------	--------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
4,967	169	28	5,261	10,425

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
子どもから大人までの教育環境が整っていると 感じる市民の割合 *	%	35 (H19)	40.0	—	—

4 今後の施策展開の方針

成果の 方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革 改善
	事業費	人員	地域 資源			
→	→	→		市民の要望など地域に密着した教育行政を推進する。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業		主要 施策	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	教育委員会運営事業		3,926	86	27	3,047	7,086	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
2	教育調査事業		13	3	0	59	75	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	教育文化振興基金積立 事業		71	15	0	296	382	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	表彰事業		115	6	1	134	256	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	横田教育文化振興事業	■	842	59	0	1,725	2,626	有り	→	B	A	A	継続	→	→		

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:Ⅳ 教育分野】

【担う柱:2 将来にわたって活躍できる人づくり】

施策名	子どもを育成する環境の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	---------------	-------	------------

1 施策概要

目指す目的・成果	子どもが健やかに育つ環境が整い、人間性豊かな子どもたちが育っている
----------	-----------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
39,915	513	226	11,676	52,330

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
不登校の児童・生徒数の割合【小学校】*	%	0.5 (H18)	0.2	0.9	↑ (22.2%)
不登校の児童・生徒数の割合【中学校】*	%	4.5 (H18)	1.8	4.0	↑ (45.0%)
家庭・学校・地域が協力して子どもたちの健全育成のために取り組んでいると感じる市民の割合*	%	51.5 (H19)	55.0	—	—

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
↑	↑	→	→	いじめ不登校対策として、適応指導教室「You・輝」、少年センターを開設し、小中学校に心の教室相談員を配置するなど、児童生徒が相談しやすい体制を整え、安心して学校生活を送ることができるようにする。 安全で健やかな活動場所を確保するため、放課後子ども教室と学童保育の一体化や連携した取り組みに努める。 地域学習活動としての「こども土曜塾」を継続実施する。	★	

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	主要施策	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	心の教室相談員配置事業	9,358	6	64	130	9,558	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
2	ことばの教室事業	141	3	1	59	204	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	適応指導教室事業	11,687	62	80	1,242	13,071	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
4	いじめ・不登校対策事業	833	15	6	296	1,150	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	地域学習活動支援事業	■ 3,485	68	9	1,593	5,155	有り	↑	B	A	A	継続	↑	→	●	
6	放課後子どもプラン事業	■ 9,931	216	35	5,053	15,235	有り	↑	A	A	A	継続	↑	↑	●	
7	青少年問題協議会事業	80	15	1	305	401	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
8	少年センター事業	3,040	74	21	1,578	4,713	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
9	青少年健全育成事業	603	39	4	1,022	1,668	有り	→	B	A	B	継続	→	→		
10	青少年教育事業	757	15	5	398	1,175	有り	→	B	A	B	完了	→	→		

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:3 生涯を通して能力を伸ばし、活かせる機会づくり】

施策名	生涯学習活動の推進	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	-----------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	市民が、自発的な学習活動を展開し、生きがいをもった生活を送っている
----------	-----------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
212,359	18,189	1,421	23,523	255,492

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
生涯学習講師人材バンク登録者数 *	人	126 (H18)	170	146	 (85.9%)
愛知江南短期大学と連携した講座の受講者数 *	人	2,011 (H18)	2,230	1,423	 (63.8%)
一人当たりの図書等の貸出点数 *	冊	3.3 (H18)	5.5	4.1	 (74.5%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	↓	→	→	人材バンクの活用をより活発なものにするため、市民だけでなく学校や団体等にも呼びかけて幅広い人材を確保する。また、市ホームページに登録講師の氏名、講座内容を掲載し、市民に対する周知を図り、利用の促進に努める。 公開講演会への参加を呼びかけるため、広報こうなんや市ホームページだけでなく、新聞への掲載や市の施設以外の多くの市民が集まる場所へのチラシの配布などを行う。 図書館の利便性向上について、指定管理者との情報交換を行いながら、市民ニーズの把握に努める。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	主要施策	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	生涯学習懇話会事業	32	880	0	1,420	2,332	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
2	社会教育委員会事業	187	1,174	1	1,731	3,093	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	企画運営事業	95	880	1	1,237	2,213	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	社会教育団体体育成事業	1,841	880	13	1,269	4,003	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	高齢者教育事業	3,336	293	23	562	4,214	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
6	成人教育事業	1,337	3,227	9	3,572	8,145	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
7	家庭教育事業	897	1,760	6	1,774	4,437	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
8	公民館施設管理事業	21,821	2,054	148	2,549	26,572	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
9	集会所建築費補助事業	0	293	0	562	855	有り	→	B	A	A	継続	→	↓		
10	公民館事業	9,428	2,054	63	2,512	14,057	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
11	図書館管理運営事業	171,741	1,467	1,157	2,283	176,648	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
12	子ども読書活動推進事業	1,644	3,227	0	4,052	8,923	有り	→	B	A	A	継続	→	→		

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:3 生涯を通して能力を伸ばし、活かせる機会づくり】

施策名	スポーツレクリエーションの充実	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	-----------------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	市民が身近にスポーツを楽しみ、なれ親しんでいる
----------	-------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
168,084	29,950	923	20,789	219,746

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
屋内のスポーツ施設の稼働率 *	%	84.1 (H18)	90.0	87.2	(96.9%)
屋外のスポーツ施設の稼働率 *	%	29.7 (H18)	37.4	42.8	(114.4%)
コミュニティ・スポーツ祭の参加者数 *	人	5,289 (H18)	7,000	6,215	(88.8%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	↑	→	→	屋内施設は、引き続き既存施設の整備を図り、安心・安全な施設運営を行う。 また、新体育館建設に向けて実施設計に基づき、建設工事を行う。 屋外施設は、公園敷地内に多く点在するため、まちづくり課とも連携・協力しながら整備を進めていく。 コミュニティ・スポーツ祭については、多くの人に参加していただけるように種目やPR方法などの改善を図る。 設立予定の総合型スポーツクラブについては、自主運営ができるように引き続きクラブへの支援を行う。	★	

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	主要施策	投入コスト(千円)					評価結果					今後の方向性				
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	スポーツ教室開催事業	257	1,096	1	900	2,254	有り	→	B	B	A	継続	→	→		
2	各種スポーツ大会開催事業	10,203	2,192	65	1,864	14,324	有り	→	B	B	B	継続	→	→		
3	江南市民駅伝競走大会開催事業	3,069	2,192	20	1,877	7,158	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	スポーツ大会等選手派遣補助事業	399	731	3	591	1,724	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	四市交流事業	553	1,096	4	900	2,553	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
6	体育振興事業	962	3,080	6	3,101	7,149	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
7	スポーツ推進委員事業	5,002	2,922	34	2,458	10,416	有り	→	A	A	A	継続	→	→		
8	体育施設等維持管理事業	85,716	3,491	483	1,774	91,464	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
9	体育施設等管理運営事業	0	7,306	0	2,179	9,485	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
10	学校体育施設開放事業	8,395	1,461	39	778	10,673	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
11	新体育館建設事業	■ 53,528	4,383	268	4,367	62,546	有り	↑	B	A	A	継続	↑	↑	●	

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:3 生涯を通して能力を伸ばし、活かせる機会づくり】

施策名	男女共同参画社会の形成	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	-------------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	男女が社会のあらゆる分野で対等なパートナーとして参画し、共にその責任を分かち合っている
----------	---

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
696	3,814	5	4,279	8,794

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
審議会などにおける女性委員の登用率 *	%	18.4 (H18)	30.0	26.2	 (87.4%)
男女共同参画講演会やセミナーなどへの参加割合 *	%	60.5 (H17)	90.0	82.8	 (82.8%)
男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野(家庭,地域,職場)で活躍できていると感じる市民の割合 *	%	30.8 (H22)	46.0	—	—

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→	→	職員に対し、研修等を行い男女共同参画社会の推進について、より一層理解を深める。 市民に対し、男女共同参画社会をわかりやすく理解してもらうため、講師の選定・テーマ等を各市町と情報交換しながら身近に感じる講座を開催する。 男女共同参画社会を実現するため、お互いに協力し家庭において家事や育児を分担し合うことにより、より充実した生活が送れるようになることを市民へ啓発する。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業		主要 施策	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	男女共同参画推進事業		696	3,814	5	4,279	8,794	有り	↑	B	A	A	継続	→	→		

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:4 豊かな、創造性ある文化・交流活動の充実】

施策名	芸術文化の振興	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	---------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	市民が文化芸術活動を積極的に行っている
----------	---------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
187,208	18,323	1,971	10,812	218,314

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
文化芸術活動を行っている市民の割合 *	%	1.3 (H18)	1.5	0.9	 (60.0%)
市民文化会館の稼働率 *	%	47.8 (H18)	55.1	57.7	 (104.7%)
美術展出品者数 *	人	224 (H21)	270	221	 (81.9%)

4 今後の施策展開の方針

成果の 方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革 改善
	事業費	人員	地域 資源			
→	→	→	→	市民文化会館等を利用し、芸術等の活動をしている若い世代にも文化協会に加入してもらい芸術文化の振興に寄与するよう、働きかけていく。 市民文化会館の運営では、モニタリング、運営委員会等を通じて指定管理者と情報を共有し、運営の改善を図る。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業		主要 施策	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	文化振興事業		225	1,726	2	944	2,897	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
2	美術展事業		2,050	5,975	14	3,289	11,328	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	文化協会事業		1,005	3,983	7	2,256	7,251	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	市民文化会館管理運営 事業		128,794	3,983	1,570	2,607	136,954	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
5	市民文化会館設備改修 事業(第2期)	■	55,134	2,656	378	1,716	59,884	有り	→	B	A	A	完了	→	→		

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:4 豊かな、創造性ある文化・交流活動の充実】

施策名	文化財の保護	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	--------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	郷土の歴史・文化が正しく理解され、郷土に対する愛着や誇りをもっている
----------	------------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
9,478	10,358	49	5,084	24,969

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
指定文化財の数【国】*	件	5 (H18)	5	5	(100.0%)
指定文化財の数【県】*	件	9 (H18)	9	9	(100.0%)
指定文化財の数【市】*	件	92 (H18)	92	95	(103.3%)
登録文化財の数【登録】*	件	2 (H18)	3	3	(100.0%)
文化財普及事業への参加者数 *	人	5,647 (H18)	12,000	12,855	(107.1%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→	→	国指定重要文化財の曼陀羅寺正堂の檜皮葺屋根について、経年劣化のため改修が必要となっており、国・県と併せて支援していく。 郷土の歴史では、武功夜話や戦国武将関連への市民の関心が依然として高く、郷土の歴史関連セミナーを開催していく。 歴史民俗資料館での企画展を多くの市民に観てもらえるようにPRしていく。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業		主要 施策	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
			事業費	減価 償却費	公債費	人件費	計	市関与 必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入 資源	重点化	改革 改善
1	歴史民俗資料館事業		5,926	3,320	41	1,479	10,766	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
2	文化財保護事業		3,552	5,046	8	2,436	11,042	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
3	国指定文化財「曼陀羅寺正堂」保存修理事業		0	1,992	0	1,169	3,161	有り	↑	B	A	A	継続	→	→		

施策評価(平成27年度実施施策)の結果

【担う分野:IV 教育分野】

【担う柱:4 豊かな、創造性ある文化・交流活動の充実】

施策名	国際・国内交流	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	---------	-------	--------------

1 施策概要

目指す目的・成果	世界平和の重要性が認識され、在住外国人も安心して暮らしている
----------	--------------------------------

2 投入コスト

(単位:千円)

事業費	減価償却費	公債費	人件費	計
4,979	22,441	33	12,878	40,331

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
江南市国際交流協会の事業(多文化共生事業)に参加する外国人の数 *	人	220 (H18)	400	754	(188.5%)
江南市国際交流協会の事業(多文化共生事業)に参加する日本人の数 *	人	1,800 (H18)	5,900	5,939	(100.7%)
世界平和を願うパネル展の来場者数 *	人	1,198 (H18)	1,430	1,194	(83.5%)

4 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
	事業費	人員	地域資源			
→	→	→	→	外国人の児童が多く通学している藤里小学校の余裕教室を国際交流ルームとして、言葉の壁や習慣の違いで戸惑っている外国人の子どもを対象とした日本語教室等の支援活動を、ふくらの家とともに実施する。また、日本語学習や子どもの学習支援などの事業に多くの外国人が参加できるよう、国際交流協会の活動を支援していく。		

5 施策の実現手段となる事務事業の分析結果

事務事業	主要施策	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与必要性	二一ズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善
1	世界平和・国際協力推進事業	213	3,320	1	2,018	5,552	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
2	国際交流推進事業	1,077	10,490	7	6,483	18,057	有り	↑	B	B	A	継続	→	→		
3	多文化共生推進事業	3,536	5,975	24	2,928	12,463	有り	→	B	A	A	継続	→	→		
4	外国人児童生徒放課後学習支援事業	153	2,656	1	1,449	4,259	有り	→	B	A	A	継続	→	→		